

平成26年度奈良県環境保全基金事業について

都道府県、政令市名	奈良県		
基金の名称	奈良県環境保全基金		
基金の目的	環境の保全に関する事業の推進を図るため		
26年度末基金総額(a=b+c+d+e)	408,407,601	25年度末基金総額	408,080,601
うち国費相当額(b)	200,000,000	▲26年度基金執行額	1,821,261
うち地方負担相当額(c)	208,080,601	26年度基金運用益	1,821,261
うち運用益(国費相当分)(d)	0	26年度その他造成額	327,000
うち運用益(地方負担相当分)(e)	0		

基金事業の概要及び執行額の内訳

1 環境企画推進事業	
執行額	2,217千円(うち基金充当額716千円)
目的	奈良県環境白書(2014年度版)の作成
期間	
実績	160部を県関係施設、県内各市町村、関係者等に配布した。
2 環境啓発推進事業	
執行額	178千円(うち基金充当額178千円)
目的	環境の日街頭キャンペーンの実施
期間	平成26年6月10日
実績	「環境の日」に県職員とボランティアの協働で街頭キャンペーンを行い、県民への温暖化防止の取り組み啓発を行った。 参加人数:50名 啓発物品:花の種2,500袋、木づかい箸500セット
3 奈良県環境保全功労賞記念品	
執行額	10千円(うち基金充当額10千円)
目的	奈良県環境保全功労賞(知事表彰)受賞者の記念品の授与
期間	平成26年8月2日
実績	環境の保全と創造に関する活動で特に功績のあった個人・団体・事業所を表彰する。平成26年度は3団体を表彰した。

4 環境県民フォーラム推進事業	
執行額	297千円(うち基金充当額297千円)
目的	環境保全活動を積極的に行っている県民団体や企業等によって構成する「奈良県環境県民フォーラム」事業を推進する。
期間	通年
実績	奈良県環境県民フォーラムは、環境保全活動を積極的に行っている県民団体や企業等によって構成されており、奈良県としても奈良県環境総合計画の主な取り組みの1つとして掲げる、フォーラムへの活動支援を行うことで、各主体の協力、連携の更なる強化を図る。 参加団体:33団体
5 吉野川マナーアップキャンペーン事業	
執行額	426千円(うち基金充当額213千円)
目的	「吉野川マナーアップキャンペーン」の実施
期間	平成26年7月27日
実績	来訪者の吉野川に対する環境美化への配慮を促すため、各流域市町村ごとに、県職員、市町村職員、ボランティア団体等合同のキャンペーン隊を組織し、河原やキャンプ場等で啓発物品の配布などを行った。 参加人数:300人 啓発物品:タオル250枚、ゴミ袋3,800枚、軍手340組、Tシャツ300枚
6 地球温暖化対策推進事業	
執行額	1,058千円(うち基金充当額342千円)
目的	地球温暖化対策推進に関する法律に基づき、温室効果ガスの排出の抑制等に関して行う活動の促進を図る。
期間	通年
実績	○ストップ温暖化県民運動:環境イベントでのパネル展示等を通じて啓発支援を実施した。 イベント出展:4回 ○環境教育:環境教育の講師派遣を行った。 講師派遣:2回 ○CO2削減アドバイザー派遣:県内事業所に省エネ等の専門家を派遣し、削減計画の策定等具体的な省エネ、環境対策の取組の支援を行った。 派遣事業所:5社
7 まほろばエコオフィス普及推進事業	
執行額	65千円(うち基金充当額65千円)
目的	県内事業者に対し省エネの啓発を行い、エネルギー使用量を抑えることで地球温暖化防止を推進する。
期間	通年
実績	まほろばエコスタイルポスター400部を県内各市町村・県内事業所等に配布した。